|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(32)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | |
| 2024年8月11日　週間祈りカード | | |
| △産業宣教  産業人の確信(ロマ16:25-27) | △RTとTCK伝道学  RTとTCKの確信(Ⅰコリ10:13) | △核心  伝道弟子の確信(使 17:1, 18:4, 19:8) |
| □序論\_ RT 7(背後)  産業人はRT7人と、彼らを育てた親、産業人の特徴を見る必要がある。RT7人は重要な契約を持って行く所ごとに人を生かした。どのようにすると、このようにできるのだろうか。  1.私を生かす力が24祈りだ。私たちが航海している中で24持っているコンパスは、見なくてもつながっている。礼拝するとき、信じるときに刻印される。そのとき、300%の準備が始まる。  2.現場を生かす力が25だ。神の国の答えが来始める。神様のみことばが根をおろし始める。  3.いよいよ世の中を生かす力を持って行く。永遠。このときから、世界化が起こり、体質になる。  4.24、25、永遠が祈りの中で実行され始める。300%が完成されて、時空超越する祝福を味わうようになる。  5.10奥義(霊的独立、霊的事実、反対側、シナジー、危機、無競争、再創造、サミット、Nothing、Nobody、絶対答え)だ。産業人は霊的な力を回復する時刻表を持つ必要がある。  □本論\_信仰のやぐら(ヘブ11:3、11:24、ヨハ14:14)  聖書箇所の特徴、与えられたこと、成就、味わう、宣教だ。  契約を握る瞬間に、すでに与えられたのだ。まことの契約は必ず成就した。他の人は苦難だと言うが、ダビデは味わうことだった。世の中と全世界を生かす宣教するほど力を得なさい。  聖書の証拠、創37:11 →ロマ16:25-27  神様が与えられた契約をヨセフとヤコブが心に留めた。そのとおり(与えられたこと、成就、味わう、宣教)なった。モーセの母がモーセを養子に。ハンナがナジル人の祈り始める.ダビデは大祭司に会ってすぐに神殿準備と1千やぐら契約を。最も危機のとき、オバデヤが神様の絶対契約を選択。ダニエルは正確な契約、必ず必要な契約を握った。  △産業人は一人で集中祈りをしなさい。すると、金土日時代に証しすることがあるようになる。牧師は信徒が神様の正確な契約を堅く握るようにお使いをしなさい。  「エステル、今このときのためにあなたがいる」エステルがこの話しを聞いて「死ななければならないなら、死にます」  使1:14「心を一つにして祈っていた」そうしたところ15か国が集まった。これが世界を生かす始まりだった。「ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々は」リディア、ヤソン、プリスカ、神様が必要とされる時に、その場にいた。このとき、神様が世々にわたって隠されたことを与えられる。  □結論\_未来の答え  この人々の残った特徴一つは未来の答えだ。とても大きな答えがきたが、それが世界福音化だ。 | 御座、神の国、こと-私たちが祈って礼拝するとき、三位一体の神様が聖霊で働かれる。御座に着かれた神様が、私たちの礼拝を受けて祝福して、私たちに臨むと神の国が臨んで、もう答えになると、神の国のことが起こる。  □本論  1.祈り幸せ24  1)弟子になること　2)300%専門性が始まる  3)今日を生きていく力ができる  2.祈り力25  1)伝道者　2)御座　3)神の国のことが成り立つ。  3.祈り完成- 永遠  1)世界化の弟子  2)マタ28:16-20 「天と地のすべての権威を持ってあなたとともにいる」  3)使1:8他のことではできないので、ただ聖霊で、実際に臨む。  4.祈り実践- 24、25、永遠、これを実現するのだ。  1)300%完成　2) CVDIPが出てくる。3)未来化の弟子となる。  5.奥義→常に  どこでも10の奥義を味わう。どこにいても大丈夫で、生き残る。どこにいても霊的な事実を見るようになって、答えは完全に他の所に隠されている。そして、レムナントが行く所ごとに他の人を生かして、危機を恐れない。危機に行ったので、Nobodyに行ったので競争者がない。そこに行って再創造する。この力で完全にサミットになるのだ。荒れ地へ、Nobodyへ行くが、神様の絶対計画を見るようになる。  △レムナントは祈りが何か分かれば、脳がとても生かされて世界を動かす力ができる。 | 聖書の最も重要な約束  創1:3、イザ60:1-2、ヨハ1:11-12、エゼ37:1-11、創2:7、ヨハ20:22  創造の光、栄光の光。光として来られたイエス・キリストを受け入れる者は神の子どもになる特権が与えられた。いのちの息を吹き入れなさい。神様が私たちにいのちの息を吹き入れてくださった。イエス様が息を吹きかけて聖霊を受けなさい。  イザ62:6-12、エゼ3:18-20、マタ5:13-16、Iペテ2:9  この光を伝えて知らせる見張り人、世の中の光、この光を宣べ伝えるために呼んだ。今、祈るとき光が輝いて暗闇が崩れる。  □序論\_見張り人  1.理由  1)ネフィリム- New Age、Free Mason、Jews世界掌握  2)瞑想を通して　3)力を現わしている。  2.準備  1) 3集中-レムナントは一日5分以上だけ集中しても良い。  2)3セッティング-この祈りを続ければ編集、設計、デザインが出てくる  3) 3答え-答えを先に持って行く。  3.基準  1)天の御座の力が私のプラットフォーム  2)他の人に光を照らす見張り台  3)全世界と霊的疎通が起こるアンテナなる  □本論  1.見せること  メッセージ-祈り幸せ24と300%を始めなさい。祈りの力25を味わって神の国を味わいなさい。祈り永遠ということを握って世界化しなさい。祈り24、25を実行することによって300%を完成させなさい。この奥義を持って行きない。  2.持つこと  1)24-今日を生かす力　2)25-世の中を生かす力3)永遠-時代変える奥義  使17:1キリストを分からないからわざわい、霊的問題、精神病が来て暗闇に捕えられる  使18:4礼拝-祈りは霊的世界を動かすこと  使19:8神の国が臨むことが答えの基準  3.確信  1)救い(ヨハ1:12) -イエス・キリストを救い主として受け入れた者  2)罪の赦し(マコ10:45) -すべてのわざわいから解放  3)祈り(ヨハ14:14) -万物が従うイエス・キリストの御名によって  4)勝利(Iコリ10:13) -どんな場合にも神様は皆さんを勝利させられる  5)導き(マタ28:20) -世の終わりまでいつもあなたがたとともにいます  -ヨハ14:16、14:26、16:13助け主聖霊がすべてのことを教えて、みことばを思い出すようにさせてくださる。真理の中に導き、将来のことをあなたがたに話すだろう。 |
| △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちが送るべき確信(Ⅰコリ10:13) |
| 散らされた弟子たちが確信しなければならないこと  1.皆さんの行く道　苦難X、祝福  2.迫害X、過程  3.終わりX、始まり  奴隷に行ったのが苦難ではなくて、世界福音化であった。捕虜、属国になって流浪の民に行ったのが、これが世界福音化であった。ある人には苦難、ある人には祝福。迫害が来たと思った。これが門、道だ。終わったと思った。ステパノが死ねば終わったと思ったが、始まりだった。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(32)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | |
| 2024年8月11日　週間祈りカード | | |
| △区域メッセージ第32週  癒やしの庭と永遠の答え(使 13:4-15,16:16-18,19:8-20) | △聖日１部  光の経済回復(Ⅱコリ 8:1-15) | △聖日２部/ 神殿建築献身礼拝  信仰は予算、祝福は決算(Ⅱコリ 9:6-15) |
| 異邦人の庭(外国人)、癒やしの庭(祈り)、子どもたちの庭(RT)  △本来の神殿には三つの庭があった。神様がとても重要な啓示をされた。他の国の人々が来ることができるように異邦人の庭、子どもたちの庭、祈る癒やしの庭を作りなさい。ところが、教会がこれを逃したのだ。  △医者たちは今治療だが、それ以前のことまで責任を負うことはできない。さらに重要なのは、以降だ。それゆえ、教会が癒やしの庭ができなければならない。  □序論\_まことの癒やし-教会  まことの癒やしは、教会がなければならない理由だ。これが正しい教会だ。  □本論\_すると、どんな癒やしを言うのか  1.エデンの祝福-本来、神様がエデンの園に与えられた祝福を分かるようにすること  1)創1:27人間だけ神様を信じるように神のかたちとして創造された  2)創2:7人間にいのちの息を吹き込まれた  3)創2:18エデンの園で幸せに暮らせるように祝福された。  2.暗闇の癒やし-暗闇の中にいる多くの人に光を放つこと  1)創3:4-5サタンが来てした誘惑にのってサタンに捕えられたのだ  2)創6:4-5全世界はシャーマン、占い師がたくさん生じた。それがネフィリム事件だ。  3)創11:1-8神様を信じないでも良い暮らしをすることができると、強大国が起きたが、みなわざわいの中で滅びた。バベルの塔を築いて崩れてしまったのだ。  3.現場の癒やし-家庭で、職場で、この現場で大変な人を助けることができる  1)使13:5-12パウロが完全にシャーマンに陥っておかしくなった町に行って働きを起こした。  2)使16:16-18不安な人々は占いをするが、占い師は悪霊につかれているのだ。このことをパウロが癒やしたのだ。  3)使19:8-20各種の不治の病をみことばの力で癒やすことが起こった。これが教会の使命だ。  □結論\_病気  1.目に見えない霊的力(7・7・7) -霊的な力を先に受ける必要がある。神様が与えてくださったやぐら、旅程、道しるべだ。  2.5つ-そして、実際に目に見える病気がある。がんになったら、五つのことをすれば良い。医師の話を正確に聞いて、からだが治ることができる食べ物と、治ることができる活動、そして、呼吸を正しく学べば治る。最後の五つ目は祈りだ。  3.以降-もう霊的に戦えるように助けて、永遠なことが何か分かるように助けるのだ。このような奥義を分からなければ、年を取って病んで、おかしくなる。霊的な力を受けて、全世界の難しい人々が力を得ることができる、そのような神殿を作りなさい。神殿は建物だが、これは内容だ。 | □序論\_光の経済  1.経済の三つの段階  1)いのちをかけて勉強して技能を磨く段階  2)ニューエイジ、ネフィリム、瞑想運動、思想、理念、宗教で世界を動かす段階  3)神様が与えられた光のやぐらで光の経済回復する段階－7やぐら、旅程、道しるべ  2.パウロ  1)ものすごく勉強をした人　2)ユダヤ人思想、キブツ運動のリーダー  3)光のやぐらが作られた人(ピリ3:7-21、使19:8) -今まで自慢したことをちりあくただと思った。キリストの手に捕えられたこと、上に召してくださる賞、天の国籍、神の国のこと  3.歴史的証拠-ロックフェラー、ワナメイカー、シュワブ  △神様の力で勉強を熱心にしなければならないが、それは基礎だ。霊的世界を動かす力を備えなさい。御座の力を味わう祈りで勉強して、世界に出て行かなければならない。光のやぐらを作って光の経済を動かせる力を備えなさい。契約だけ握っても良い。光の経済が何か、次世代に伝達しなければならない。  □本論\_光のやぐらを持てば成り立つ三つのこと  1.献金-光の経済の始まり  1)アブラハム-不信仰を悟って祈り、家で訓練された者381人、メルキゼデクに十分の一献金  2)荒野の道で完成した幕屋  3)オバデヤ、ツァレファテのやもめ、シュネムの女  4)ハガイ-神殿再建  5)使2:43-45マルコの屋上の部屋に参加した人々の献金  6)2,3,5節-患難の中で惜しみなく施す富、自ら進んで、自分自身を主に献げ神様のみこころにしたがってささげた(神様の前で決断すべき)  2.レムナント経済-光の経済の目標  1)イサク-世界宣教するように百倍の祝福、泉の源泉  2)ヨセフ-神様がいのちを救うために私を先に送られた。  3)バビロンの奇跡-レムナントを通して光を伝えることを回復  4)会堂に行ったパウロ-植えておいた種が実を得て光を照らし始め  3.伝道、宣教-光の経済の未来  1)奴隷に送って総理に　2)養子に送って世界を動かす指導者に  3)羊飼いダビデを王に　4)契約を握った農夫をドタンの町運動の主役に  5)237-5000を生かすようにレムナントを育てて王の前に立てられた。  6)世界の暗闇に光を照らすように奴隷、捕虜、属国-契約を持っていれば、このような必要がない。  △光の経済のやぐらを建てますように。心だけ定めれば働きは神様がされる。  □結論\_キョンナムで最高の教会を作りなさい。  1.広げなさい。私の計画、私の計算ではない。ただ神様だ。  2.光のやぐら味わって待ちなさい。答え出て来れば挑戦しなさい。次世代と多民族に光のやぐらを建ててあげなさい  3.契約を握って祈りだけすれば良い。 | 神殿を始めた人がダビデだ。確認する必要がある。イスラエルの神殿はなぜなくなったのか確認しなければならない。どんな教会を準備しなければならないのか見つけなければならない。建築する間に本当に答えを受けなければならない。1人1人名簿を置いて祈ってみなさい。私たちの信仰が予算だ。これを神様がどのように祝福されるかが決算だ。  □序論\_ダビデ  1.契約的情念　1)偶像神殿作って　2)霊的問題に陥るようにさせて  3)世界へ広まるようになる。ダビデはこれに対する情念を持った。  △偶像崇拝すれば背後に悪霊が働く。  2.信仰　1)Iサム16:1-13油注がれて契約の箱と神殿について聞く  2)Ⅱサム6:12-15ダビデの町完成、契約の箱を持ってくる  3)4:1-5民を生かす1千やぐら　4)I歴29:10-14完ぺきな神殿準備  3.祝福　1)詩78:70-72信仰、技能  2)Iサム16:13、16:2主の霊が激しく臨んで悪霊が離れた。  Iサム17:1-47ゴリヤテを倒した。  3)詩23:1-6主は私の羊飼い　4)I歴29:10-14神殿準備  △幼い時から献金が何かを知らせて世界福音化する教会にどのように献身するのか祈り  3庭(ヨハ2:12-25) -ヘロデ神殿が３つの庭を逃したのだ。  □本論\_散らされた者(9,10,11-13,15)  1.残りの者に与えたことは永遠のことだ。  1)貧しい者　2)捨てられた者　3)散らされた者のようだが残りの者  2.使命  1)ヨハ2:12-25三つの庭　2)金土日時代  3)TCK,CCK,NCKが来ることができる教会  3.本質を回復する教会7・7・7が動く教会  聖日だけでも切実な祈りで作りなさい。公生涯(あなたがたとともにいる助け主聖霊を送る)、40日(神の国のこと)、10日(五旬節の日になるように祈り)、使2:42(礼拝が生かされる)、使2:46-47(みことばが現場に現れ始め)、定刻(心を合わせて神殿建築を置いて祈り)、24(生活に力が出てき始め)、25(現場を生かす力ができる)、永遠(時代を生かす力が出てくる)  □結論  1.祝福されるしかない条件  1)味わう-約束されたこと握って　2)待つ-神の国が臨む時まで  3)挑戦-地の果てまで証人  2.人  1)プラットフォーム-人が集まって来る。  2)見張り台-生かされる。  3)アンテナ-力を受けて霊的疎通が起こる。  3.Nobody,Nothing－Everybody,Everything  だれも助けることができなくて、何もないのに、行ってEveryにするのが伝道弟子 |